

An aerial photograph of a large industrial port area, likely in Japan, with a city and Mount Fuji in the background. The port features numerous large white storage tanks, industrial buildings, and a complex network of roads and railways. The text is overlaid in yellow with a black outline.

**NPO法人
産業・環境創造リエゾンセンター
(LCIE)
の活動概要について**

2023年1月

LCIEの概要

◆**設立** 2004年8月

◆**組織** 特定非営利活動法人

◆**会員企業** 19社 (2022年5月現在) (下線は理事及び幹事企業)

旭化成(株) 味の素(株) (株)クレハ環境 J&T環境(株) ENEOS(株) JFEアーバンリサイクル(株)

JFEエンジニアリング(株) JFEスチール(株) JFEプラリソース(株) (株)レゾナック 総合警備保障(株)

(株)デイ・シイ 東亜建設工業(株) 東亜石油(株) 東京ガスネットワーク(株) 東京電力エナジーパートナー(株)

東京電力パワーグリッド(株) (株)浜銀総研 富士電機(株)

※個人会員15名 賛助会員 2社

◆**役員** 理事長(1) 専務理事(1) 理事(8) 監事(1)

◆**設立経緯**

・川崎市臨海部の立地企業等13社(設立当時)が①臨海部が元気になる実践活動を推進したい、②近隣企業や行政とのネットワークをもっと充実させたい、③1社ではあきらめていたことを連携することで実現したい等の期待で

リエゾンセンター=連携をキーワードにNPO団体を設立した。

◆**設立趣旨**

・経済と環境の調和のとれた持続可能な社会形成に向けて、産官学、市民との連携のプラットフォーム機能を発揮し、産業の活性化や環境・エネルギー問題の解決に貢献する活動を推進する。

◆**運営体制**

・**総会・理事会**で方針・事業計画決定。**幹事会**で具体活動を協議・事業推進・進捗管理。総務・経理を**事務局**で担当。

LCIEの主な活動内容

1. 会員相互の動向等の共有化

- 年5回程度、臨海部の新たな土地利用、会員企業の新事業への挑戦、先進環境改善事例などの動向視察や会員企業等の新たな取組みの発表・意見交換を通じて新たな連携アイデアや提案につなげる。

2. 川崎市との臨海部連携施策の深化

- 川崎市行政の臨海部施策、環境整備等に係わる幹部職員とLCIE理事長・役員・会員企業で川崎市の臨海部施策、会員企業の最新情報の提供など相互の連携施策の深化を図る。

3. 情報発信・他地域等との連携

- 臨海コンビナート連携シンポジウムの開催による相互理解と地域へのコンビナートの重要性の発信
- 展示会出展によるLCIE活動及び会員企業の環境改善取組等の情報発信
- 市民親子見学会等による市民への臨海部や企業の役割の広報
- ホームページにより、会員企業の最新動向を発信

4. 立地環境等の課題解決に向けた活動

- 以下の協議会等で会員企業や臨海部地域の抱える課題解決につなげ、企業の環境改善取り組みを情報発信する。
「臨海部活性化推進協議会」、「臨海部道路等に関する企業行政懇談会」
「京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議」、「臨海部防災協議会」、「低CO2川崎ブランド推進協議会」他

5. 川崎臨海部ビジョンの実現に向けた協働事業

- 川崎臨海部の30年後を見据えた将来像(臨海部ビジョン)実現に向けたリーディングプロジェクト(「働きたい環境づくりプロジェクト」「災害対応力向上プロジェクト」など)に関するワーキングに会員企業が参加しながら川崎市に具体的な提案を行ったり協働の取組みを実施していく。

1. 会員相互の動向等の共有化

直近でのリエゾン交流・研究会の開催実績

◎AI・ロボット関連ベンチャー企業との交流会

- ・日時 2021年4月14日
- ・方法 かわさき新産業創造センター会議室でのベンチャー企業からのプレゼンテーション
- ・内容 AI・ロボットを活用したプラントメンテナンス等の実践事例
- ・説明者 イクシス(株) かわさき新産業創造センター
- ・参加者 43名

会員企業からの話題提供

Web会議で研究会開催

- ①東京電力パワーグリッド(株)からの災害時の外部電源切替装置について
- ②総合警備保障(株)からのIoTを活用した共同防災業務。監視ソリューション等
- ③(株)クレハ環境
カーボンニュートラルに貢献する排ガス処理装置
- ④東京ガスネットワーク(株)
CO2ネットゼロに向けた東京ガスグループの取組
- ⑤JFEエンジニアリング(株)
脱炭素社会に貢献する創エネ型汚泥焼却炉システム
- ⑥(株)浜銀総合研究所
浜銀総合研究所における企業のSDGsへの取組支援



2. 川崎市との臨海部連携施策の深化 政策懇談会(毎年度2回開催)

2022年3月開催の主な出席者・情報交換内容等 (WEB開催)

- 川崎市からの出席者: 環境局長、まちづくり局長、建設緑政局長、
港湾局長、臨海部国際戦略本部長、経済労働局長他
- 主な情報交換内容
 - ・ [環境局] 令和4年度以降の主な取組について
 - ・ [まちづくり局] 川崎駅周辺地区の取組状況について
 - ・ [建設緑政局] 多摩川スカイブリッジの開通について
全国都市緑化フェアの開催に向けて
 - ・ [港湾局] 川崎港のカーボンニュートラル化に向けた取組みについて
 - ・ [臨海部国際戦略本部] 令和4年度以降の主な取組について
 - ・ [経済労働局] 川崎産業振興プラン実行プログラムに基づく産業振興について
 - ・ JFEプラリソース[株] 容器包装プラスチックのリサイクル
 - ・ 東京ガス[株] CO2ネットゼロに向けた東京ガスグループの取組み

3. 情報発信・他地域等との連携

スマートコンビナート・シンポジウム2021

2021年10月 WEBライブ中継 聴講申込 300名

◆ 基調講演「コンビナートの現状とこれから」

山口大学大学院技術経営研究科 稲葉和也 教授

◆ 特別講演(事例発表) 講演者

- ・ ENEOS株式会社 水素事業推進部 副部長 前田征児氏
「カーボンニュートラル実現に向けたENEOSの水素・合成燃料の取組みについて」
- ・ 石油コンビナート高度統合運営技術研究組合(RING) 技術部 次長 西塚隆氏
「コンビナートにおけるカーボンリサイクルへの取組み」
- ・ 茨城県政策企画部地域振興課 課長 松田慧吾氏
「鹿島臨海工業地帯におけるカーボンニュートラルへの挑戦」
～CNを成長の原動力に～
- ・ 四日市市 商工農水部商工課 課付主幹 水谷成綱氏
「四日市コンビナート先進化検討会の取組について」
～競争力強化のための
新技術の活用～



川崎国際環境技術展への出展

2021年11月16日～21日) オンライン展示会

川崎臨海部での連携取組、環境への取組み、会員企業情報などについて広くPR

4. 立地環境等の課題解決に向けた活動

川崎市などが設置の協議会等で会員企業の意見を発信し課題解決につなげる

臨海部活性化推進協議会

川崎臨海部を取り巻く状況が目まぐるしく変化する中で「臨海部ビジョン」の推進にあたり進捗状況の共有や意見交換を行なうとともに、現況を踏まえた課題解決や臨海部活性化を図るための産学公民の連携組織として設置された協議会

- ・毎年度2回開催(2021年度は2021年10月、2022年3月に開催)
- ・当法人は会議運営受託など積極的に関わる



川崎臨海部道路等に関する企業・行政懇談会

臨海部における産業基盤の強化・活性化を目的に道路等の安全かつ円滑な機能を確保するため、川崎市の道路関連の部局と当法人会員企業で設置された懇談会

- 2021年10月20日に開催、会員企業8社が参加

川崎市:から 建設緑政局、川崎区役所など7局15課の課長等が出席

羽田連絡道路を始めとした進捗状況とともに冠水対策等について意見交換を行なった

循環型地域社会の形成に向けた環境産業との連携に関する連絡会議 2021年11月30日開催

環境局よりの「川崎市地球温暖化対策推進基本計画改定案」及び「川崎市産業廃棄物処理指導計画案」についての説明と会員企業との意見交換を行った。

低CO2川崎ブランド等推進協議会

市民・行政・企業協働のCO2削減取組を推進。企業の取組をPR

5. 川崎臨海部ビジョンの実現に向けた協働事業

川崎市臨海部ビジョン(2018年3月策定)で、直近10年以内に取り組むと位置付けた「リーディングプロジェクト」を中心に会員企業が川崎市とのグループ協議に参加し具体的取組につなげる活動を推進中

2021年度は次の4つのプロジェクトで実施

- ◆「臨海空間を活かした地域活性化プロジェクト」
- ◆「働きたい環境づくりプロジェクト」
- ◆「企業活動見える化プロジェクト」
- ◆「災害対応力向上」

⇒臨海部企業の人材育成を目指す「製造現場の安全管理などの実証講座も実施



2020年度は次の4つのプロジェクトで実施

- ◆「働きたい環境づくりプロジェクト」
- ◆「災害対応力向上プロジェクト」
- ◆「水素エネルギー推進プロジェクト」
- ◆「低炭素型インダストリーエリア構築プロジェクト」

=コロナウイルス感染症対策のため、広めの会場で2回開催及び、WEB会議を4回開催。



NPO法人 産業・環境創造リエゾンセンター 役員名簿

(五十音順)

役 員

理事長	：	足立 芳寛	東京工科大学教授
専務理事	：	小泉 幸洋	川崎商工会議所 前専務理事
理 事	：	浅見 健一郎	JFEスチール(株)東日本製鉄所 副所長
	：	宇賀神 俊介	東京ガスネットワーク(株) 川崎支店長
	：	小倉 康嗣	国立大学法人東京工業大学 監事
	：	加藤 英治	ENEOS(株)常務執行役員 川崎製油所長
	：	久保田 賢	(株)デイ・シイ 執行役員 川崎工場長
	：	宍戸 康行	東亜石油(株) 取締役
	：	鈴木 圭一	(株)浜銀総合研究所 代表取締役社長
	：	柳瀬 徹	東京電力パワーグリッド(株) 川崎支社長
監 事	：	小澤 信幸	アスカ税理士法人 代表社員 税理士



産学公民の連携による

臨海部の環境創造と

産業活性化を目指してまいります